

- ・中央公民館 5/3,4,5,6,13,19,20,27
- ・地区公民館 5/3,4,5,6,7,12,13,19,20,26,27
- ・町立図書館 5/3,4,5,6,13,20,27,30
- ・スポーツセンター 5/3,4,5,6,13,20,27

新しい 公民館運営審議会委員 スポーツ推進委員 が決まりました！！

改選期を迎え、本年4月から令和8年3月までの2年任期で、次のとおり社会教育関係の各委員が決まりました。市民の声を届けていただき、行事や事業にも協力いただきます。

公民館運営審議会委員

| | | | |
|------|-----------|------|-----------|
| 秋田地区 | 石村 直美 (再) | 置戸地区 | 石田 一昭 (再) |
| | 小木 卓也 (再) | | 石井 友恵 (再) |
| 境野地区 | 渡邊健太郎 (再) | | 山田 耕平 (再) |
| | 佐藤めぐみ (再) | | 大友 貴博 (再) |
| | 石山 啓司 (再) | | 小森 光留 (新) |
| | 伊東 浩二 (新) | 勝山地区 | 大槻由紀江 (再) |
| | 倉本真紀子 (新) | | 松崎 真也 (再) |
| 置戸地区 | 多田 和弘 (再) | | 益村 豪 (再) |
| | 本田 直 (再) | | 加藤 晃章 (再) |
| | 米本 恭子 (再) | | 吉田 雅智 (新) |

スポーツ推進委員

| |
|-----------|
| 遠藤 泰斗 (再) |
| 渡部 優也 (再) |
| 笹久保 徹 (再) |
| 道原 里枝 (再) |
| 北川 大 (再) |
| 高橋 啓太 (再) |
| 平 大輔 (再) |
| 國見 ゆき (新) |
| 川村 睦美 (新) |
| 島倉 隆史 (新) |

※敬称を省略いたします。

スポーツトレーナー・健康教室 5月日程のお知らせ

※由利先生の指導時間

- 印 (毎週火曜日)
- 10:00~12:00
- 14:00~16:00
- △印 (毎週金曜日)
- 10:00~12:00

※田邊先生の指導時間

- 印 (毎週水曜日)
- 18:30~20:30

※有馬先生の指導時間 (健康体操室)

- ☆印 (毎週火曜日)
- 19:15~20:45

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|-----------|-----------|---------|----|----------|----------|
| | | | 1 ○ | 2 | 3 休館日 | 4 休館日 |
| 5 休館日 | 6 休館日 | 7 □・☆ | 8 ○ | 9 | 10 △ | 11 |
| 12 | 13 休館日 | 14 □・☆ | 15 ○ | 16 | 17 △ | 18 |
| 19 | 20 休館日 | 21 □・☆ | 22 ○ | 23 | 24 △ | 25 |
| 26 | 27 休館日 | 28 □・☆ | 29 ○ | 30 | 31 △ | |



「種痘(しゅとう)済証」

種痘とは、紀元前から世界各地で流行を繰り返している疫病である「天然痘(てんねんとう)」の予防接種のことを指します。

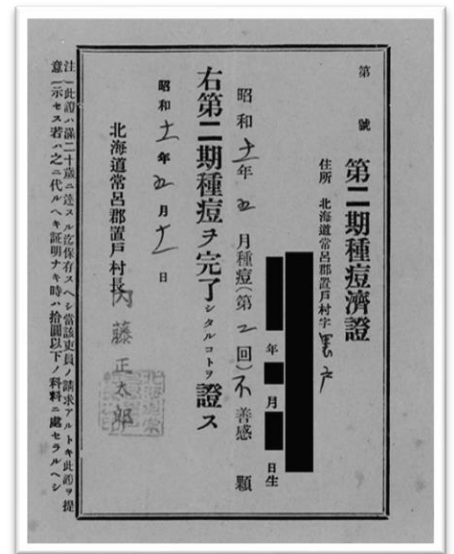
天然痘は感染力と致死率が高く、治ったとしても後遺症で顔に痕ができてしまうため人々から忌み嫌われてきました。日本でも数千～数万の死者が出る流行が何度も発生しており、そのため国は明治末期に種痘法を制定し、特に未成年の種痘接種を強化していきました。

種痘は第一期(出生から翌年6月まで)、第二期(数え10歳まで)の2回に分けて接種され、接種者には右の証明書が交付されました。置戸で天然痘の大規模流行の記録はありませんが、事務報告にみる戦前の置戸での種痘接種は以下の通りです。

| | 接種者 | 善感 | 不善感 | 未了者 |
|-------|-----|-----|-----|-----|
| 昭和19年 | 875 | 592 | 283 | 12 |
| 昭和20年 | 987 | 775 | 212 | 28 |

これらの徹底した予防接種により、天然痘患者は日本では1974年、世界でも1977年を最後に発生していません。人類が初めて、そして唯一世界から根絶に成功した感染症になります。日本の場合、40代以下の人は種痘を受けていないはずで、子供のころに受けた予防接種は、現在の感染予防だけでなく、遠い未来のためでもあることを忘れてはなりません。

◇お問い合わせ・寄贈のご連絡は置戸町中央公民館まで(TEL 52-3075)



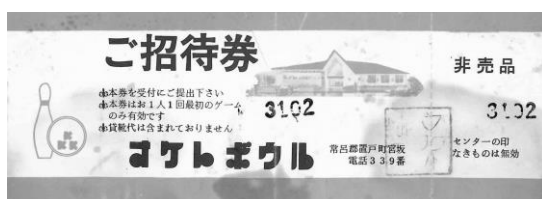
昭和11年5月11日 接種

「不善感」とは、接種後に免疫の反応が確認できなかった者を指す。後日また接種する必要があった。

新着資料 pick up!

【オケトボウル招待券】

昭和47年に置戸観光開発株式会社により開業したボウリング場。当時ボウリングはブームの全盛期であり、ボウリング場は全国で約3700ヶ所にも及んだ。しかしそのブームは短く、翌年には利用者もまばらになっていき、昭和50年に閉鎖された。建物は(株)共立が移転して現在まで利用されている。



お知らせ

今年度も郷土資料館は毎週火曜と第1・3土曜日の午後1時から4時まで開館します。ぜひ一度お越しください。

【5月の開館日】

第1・3土曜日：4、18
火曜日：7、14、21、28

郷土資料館では収蔵資料や昔の写真の一部を公開しています。ぜひご覧ください。



検索 置戸町デジタル郷土資料

ゴールデンウィーク 休館日のお知らせ

祝日は休館日です。平日は開館していますので、どうぞご理解のうえご利用ください。

休館日：4月29日(月)・30日(火)、5月3日(金)～6日(月)

開館日：5月1日(水)・2日(木)

☆新着図書情報

蔵書検索・新刊検索
はこちらから



■えほん■ ブンブンくるま ちがうのどーれだ?/あるくバスていくん/

くれよんたちの きょうはなにをかこうかな?/きゅっとぎゅぎゅっとおべんとうばこ/おとなりのだれか
さん/109ひきのどうぶつかくれんぼ/かあさんのサリー/なっちゃんがちっちゃかったところのおはなし

■児童書■ うまれたよ!サケ/根っこのふしぎな世界(全4巻)/調べてわかる!日本の山①~③/ロボ
ットのずかん/飛行機の学校/つくってあそぼう楽器工作①~③/小学校の生活ずかん/どうして世界は
不公平なんだらう/モジモジばあは、本のおいしゃさん/ひみつの小学生探偵/キミの知らない恋の物語

■一般書■ 2024→2030大予測/令和6年能登半島地震/くらべてわかる岩石/どうしてそうな
た!/?いきものの名前/読み終えた瞬間、空が美しく見える気象のはなし/出来事と文化が同時にわかる平安
時代/Q&Aで読む日本外交入門/私の税金、どこへ行くの?/ウポポイまるごとガイド/子育ての不安が
消える魔法のことはば/最後は住みたい町に暮らす/母にはなれないかもしれない/経済評論家の父から息
子への手紙/ひきこもり時給2000円/テクノロジーに利他はあるのか?/この道を正解にしていく。/
チェアリングはじめます/アイヌもやもや/これ、本当に「食べもの」ですか?/ラオス料理を知る、つくる

■読み物■ 海を覗く(伊良刹那)/ 幻日/木山の話(沼田真佑)/捨てたい人 捨てたくない人(群ようこ)
/山の上の家事学校(近藤史恵)/春休みに出会った探偵は(大崎梢)/白線以外、踏んだらアウト(田丸
雅智)/うらはぐさ風土記(中島京子)/寄せ場のグルメ(中原一步)/いいひと、辞めました(ふかわり
よう)/宇宙人のためのせんりゅう入門(暮田真名)/翻訳に生きて死んで(クォン・ナミ)

☆5月のやまびこ号 巡回日程

| | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|-------|----------------------------|
| 10(金) | 11:00 福祉センター 15:30 どんぐり | 17(金) | 14:00 勝山公民館 15:30 くるみの会 |
| 15(水) | 10:30 秋田地区住民センター 15:00 拓殖住民センター | 28(火) | 11:00 どんぐり 16:00 境野公民館 |
| ※やまびこ号に積んできてほしい本のある方は、図書館までご連絡ください | | | |

上記のステーションは、どなたでもご利用可能です。お気軽にご利用ください!

“夜の図書館”で読書はいかがですか?

～ 5月24日(金)は 夜8時まで開館します ～

日が長くなり、心地よい季節になってきました。

日中とは趣の異なる夜の図書館で、ゆっくりした時間を過ごしませんか。

どくしょしゅうかんじぎょう
《小学生のみなさんへ》 こどもの読書週間事業

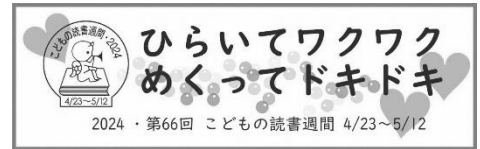
「としょかんスタンプラリー！！」
～としょかん・やまびこ号・小学校としょしつ
図書室

をまわってスタンプを集めよう～

3ヶ所のうち2ヶ所以上で本を借りて、課題をクリアしてスタンプを集めましょう。
3つ以上集めると、記念品をもらえます。

スタンプカードは、5月31日(金)までに
学校の図書室か図書館に出してください。

新しい学年でも、たくさんの新しい本と出会ってくださいね。



「託児サービス」、ぜひご利用ください

子育て中の保護者の皆さんの図書館利用を応援するため、保育士による託児サービスを行っています。

“おはなしコーナー”でお子さんをお預かりしますので、少しの時間、ホッと肩の力を抜いて、雑誌を眺めたり、ゆっくり本を選んだり、ご自分の時間を満喫してはいかがでしょうか。

日時：5月10日(金)・24日(金)

10:00～12:00 ※この時間内の希望の時間帯でお預かりします

対象年齢：6ヶ月～未就学児

利用できる方：利用者カード所有の保護者 持ち物：子どもに必要なもの

申し込み：開催日の前日までに、図書館(52-3202)へご連絡ください

「ボードゲーム」と「ストレッチ」で、頭も体もほぐしましょう！

今年度は、推理力や語彙力、機転も大事なボードゲームで“頭の体操”を行ってから、“普段着でできるストレッチ”を行います。5月から7月の毎月1回の3回シリーズ。初めての方、歓迎です。

日時：5月15日(水) 10:30～11:45

場所：図書館 集会室

内容：・地域おこし協力隊によるボードゲーム

・有馬ゆかりさんによるストレッチ ～普段着でお越しください

定員：10名 *参加希望者は図書館(52-3202)までお申し込みください

視聴覚資料の貸出も行っています

図書館には、書籍などの他にDVD・CD・ビデオなどの視聴覚資料があります。

DVDの貸出は1回に1点まで、期間も1週間ですが、CD・ビデオは本と同じく2週間で、本数の制限はありません。

また、DVD・CD・ビデオを館内でご覧いただける専用のブースや、CDのポータブルプレイヤーもありますので、有効にご活用ください。

「オケクラフト作り手養成塾」 新塾生のご紹介

「オケクラフト作り手養成塾」は、令和4年4月1日より随時募集・受付をしております。令和6年4月に新たに2名の塾生が入塾し現在6名の塾生が在塾しています。

5月号では4月に入塾された「駒野司さん」を紹介します。

今後2年間で必要な技術を身に付け、オケクラフトの作り手として独立していくこととなります。皆様の応援をよろしくお願いいたします。



Q 作り手養成塾への志望動機は

A 子どものころから、モノを作ることが大好きで、初めてオケクラフトの作品と出会ったときの感動が忘れられず志望しました。とにかくプロの作り手になりたい一心です。

Q 置戸町の印象は

A 豊かな自然が一番の魅力。釣り好きの私にとっては、常呂川の清らかな流れは癒しそのものです。町の方々の温かみ溢れる笑顔も素敵です。

Q オケクラフトの印象は

A 同じサイズ、同じ用途の器であっても、一つひとつ表情が違う。使い手の五感に訴える生命感こそオケクラフトの魅力だと思います。

Q 今後の目標は

A 日々、学ぶことの多さに圧倒されていますが、一日も早く正確な技術を身に付け、自分なりの感性を表現できる作り手になりたいです。

Q 町民の皆様へ

A 置戸町民として様々な活動に参加し、たくさんの方々との関わりを持つことができたらうれしいです。どうぞよろしくお願いいたします。

「木あそび展」開催日の変更について

町民カレンダーにて5月上旬に開催予定をしていました「木あそび展」につきまして、8月11日(山の日)へ開催日を変更いたします。詳細なイベント内容等は生涯学習だより「つくし」8月号にてお知らせいたします。

令和5年度 おけと大学修了式を行いました！！

3月25日（月）中央公民館にて、おけと大学修了式を行いました。修了式記念講演として、おけと大学平野学長が「最近思うこと」と題しまして講演をいただきました。講演の中では、平野学長の私生活の部分をお話するなど楽しくお話しいただきました。

講演終了後には表彰を行い、平野学長から皆勤賞・精勤賞の受賞者へ賞状と記念品を授与いたしました。令和5年度のおけと大学は、全10回の講座が開催され、健康体操や防災講座など幅広い学習の場となりました。

🌸 皆勤賞

佐藤政夫さん
平野京子さん
本間美和子さん

🌸 精勤賞

坂井トシ子さん
高西ヒロコさん
細川カツアさん



令和6年度 おけと大学開講式

日時 令和6年5月30日（木）
10時00分～

場所 中央公民館 講堂

内容 開講式、記念講演
オリエンテーション

公民館講座「初心者のためのロープワーク講座」

日常生活で使える基本的なロープの結び方を教わってみませんか？これからキャンプを始めてみたい方など初心者の方も大歓迎です。

●日 時：5月11日（土） 9：00～10：30

●場 所：中央公民館 正面玄関前（荒天時：多目的ホール）

●講 師：青島 弘明 さん、山崎 且大 さん

●持ち物：バンドナ（あればご持参ください） ●参加費：無料

●申 込：5月9日（木）までに中央公民館（TEL 52-3075）にお申込みください。



郷土資料館

郷土資料館がオープンします！

今年も「郷土資料館」が、郷土史研究会のご協力により開館します。

置戸の主要産業である農・林業の道具をはじめ、廃線となったふるさと銀河線の道具や昔の生活道具など多様な資料を展示しています。

今回は新たに寄贈された資料を加え、一部展示資料の入れ替えを行う予定です。機会がありましたらぜひ足をお運びください。

【開館日】

5月4日（土）～10月19日（土）までの

毎週火曜日および第1・第3土曜日（13時～16時）

（5月の開館日：4・7・14・18・21・28）



※団体または上記日程以外での見学を希望される場合は事前に中央公民館（TEL：52-3075）へご連絡ください。